

全国病児保育協議会のホームページ <http://www.mukaida.or.jp/byouji/>



病児保育協議会ニュース



会長メール

全国病児保育協議会会長 藤本 保

新エンゼルプランでは、乳幼児健康支援一時預かり事業を 500 市町村に整備するという事です。全国至るところにいろいろな形の病児保育事業が展開されるものと想像しています。執行部としまして協議会の組織率を高めるよう努力していく所存です。皆さまのお近くに病児保育施設が誕生しましたなら、ご一報ください。それと同時に是非当協議会への入会をお誘いください。

平成12年度の事業実施要項によりますと、従来型の施設に対する補助基準額が増額され年額 6,739 千円となり、1,000 人以上1名につき 4,570 円の加算額が設定されています。皆様方の地域でこの通りに市町村から補助金が支払われているか是非確認してください。今年は、我々の要求が受け入れられ補助金の面で改善があり、期待できる成果が得られました。今後も制度上の更なる改善に向けて地道に要求を続けていこうと思っています。

先日、向田先生からメールがあり、病児保育協議会のホームページに書き込みがあり、ある保護者か

らの質問の中に、その方のお子さんが通っている保育園の看護婦さんから『病児保育室にだけは連れていかないと、あそこに行くと流行性の病気をもらい、大変なことになるよ』と言われたとのこと。これの問題点は、その看護婦さんが単に認識不足なのか、本当に病児保育室での施設内流行や施設内感染事例があったのかということです。私は、前者だと思いいこの件に関して返事をしませんでした。しかし、時間が経つにつれ、もし後者であればと不安を抱いてきました。過去、何度も感染対策や疾病予防に関する研修をやってきました。少なくとも、病児保育協議会に加盟する施設では施設内感染はないと思いますし、感染の疑いや危険性があればすぐに対策を行い発病は防いでいると思っています。施設のハード面でも、職員の知識技術のソフト面でもこのようなことを言われない対策をお願いします。

秋の研修会を実りの多いものにして、病児保育の質を高めて行きましょう。皆様にお会いできることを楽しみにしています。

第9回全国病児保育協議会研修会のトピックス

全国病児保育協議会研修委員長 向田 隆通

第9回全国病児保育協議会研修会が11月25日(土)、26日(日)、いつものオオサカサンパレスで開催されます。秋の研修会は職員研修会となっています。是非多くの方の出席をお願いいたします。協議会に加入されていない施設や準備中の施設、興味がある方も多数お誘い下さい。懇親会もあります。是非みなさんお誘い合わせの上お越し下さい。あらゆる場で、皆様のご意見をお待ちしております。

今回の研修会では、藤本会長に基調講演「今、病児保育室に求められるものは？」、顧問の帆足先生に特別講演「新・病児保育マニュアル」をお願いしました。

分科会では、新たに補助受託対象となった保育所型のガイドラインを作るような準備。日赤に講師をお願いして、救急蘇生法の実際を。そして、今回は

久留米より「自然学校 J・BOY」主宰、立石さんをお招きして手作りおもちゃを皆で作ってみたいと思います。恒例となりました、何でも相談室も行いたいと思います。

ロビーでは、保育関係、保健関係の書籍販売も予定しています。前回、託児の提案をいただきましたが、利用の予想が立たず、今回は要望を調査することとして託児は見合わせました。

いろいろな職種の方でも参加しやすいように、そして、現在の「旬」や手がけなくてはいけないことを盛り込んだつもりです。

準備が悪いことは毎度ですが、当日の皆さんの活発な意見交換が準備より何より大事です。皆様のご来場と活発な意見交換、フロアーでのご歓談を期待しています。

第9回全国病児保育協議会研修会の開催要項について

日時：平成12年11月25日(土) 26日(日)

場所：オオサカサンパレス

第1日目 11月25日(土) 講演会			
16:00	開会あいさつ	全国病児保育協議会会長	藤本 保
16:10	基調講演 「今、病児保育に求められるものは」	全国病児保育協議会会長	藤本 保
16:50	特別講演 「新・病児保育マニュアル」	全国病児保育協議会会長	藤本 保
17:00		全国病児保育協議会顧問	東京都立母子保健院院長
18:00	懇親会		帆足 英一
18:30			
20:00	役員会(常任協議員会)《関係者のみ》		

第2日目 11月26日(日) 分科会			
9:00	分科会		
	1. 保育所型のガイドライン		
	司会：淑徳短期大学社会福祉科	講師	帆足暁子
	助言：青山学院大学文学部教育科	教授	庄司順一
	東京都立母子保健院	院長	帆足英一
	発題者：西五反田保育園	看護婦	加藤裕子
	* 2. 救急蘇生法の実際		
	講師：日赤兵庫支部		
	司会：枚方病児保育室	看護婦	堀田和子
	* 3. 手作りおもちゃ		
	講師：「自然学校 J・BOY」	主宰	立石雄二(久留米市)
	司会：託児所ナーセリーらびっと		内藤たか子
	4. 何でも相談会		
	司会：(医)むかいだ小児科	理事長	向田隆通
	助言者：(医)保坂小児クリニック	理事長	保坂智子
	藤本小児病院	院長	藤本 保
12:00	閉会		
12:30	役員会(常任協議員会)《関係者のみ》		
14:30			

* 分科会2「救急蘇生法の実際」で、救急蘇生法の練習用の人形(乳幼児用)をお持ちの施設は当日ご持参ください。

* 分科会3「手作りおもちゃ」では、以下のものを当日までにご準備ください。

準備物(1人分)

牛乳パック 1L 10個(分解せずに箱のまま洗っておく)

カッター

はさみ

ホッチキス

各会場案内

< 11月25日(土) >

16:00~18:00 講演会.....北玄関左側オオビットホール

18:30~20:00 懇親会.....北玄関左側オオビットホール

< 11月26日(日) >

9:00~12:00 分科会.....北玄関左側オオビットホール

12:30~14:30 常任協議会.....2F いちよう

特

品川区における保育所型 病児保育室の現状と課題

集

品川区立西五反田保育園看護婦 加藤 裕子

乳幼児健康支援一時預かり事業の一部改正により保育所での実施が認可された平成12年度から、品川区では区立保育園2ヶ所と私立保育園1ヶ所（区の委託）で「病後児保育」が試行事業として始まりました。保育園の単独型であるため、病児ではなく、病状がある程度安定した回復期にある病後児を対象としています。

今まで通常保育の中で、体調の悪い子どもや病気あけの子どもに対し、できる限りの配慮はしてきましたが、集団生活の流れは変えられず、決して良い環境の中で行ってきたとは言えません。6ヶ月間、病後児保育室で回復期を過ごした子ども達の回復の速さや復帰した後の経過を目の当たりにみていると、回復期を過ごす環境がいかに大切かを思い知らされます。

西五反田保育園は、園児数が63名の比較的小規模な園で、JR五反田駅や都心へ向かう地下鉄の駅が徒歩圏内にあり、交通の便が良い場所にあります。

病後児保育室は園舎から数十m離れた建物の一室にあり、広さ約44㎡で定員は4名です。利用できる対象は、区内在住で保育園や幼稚園に通っている児

童なので、自園の園児以外にも近隣の保育園児等が利用することも少なくありません。4月から9月までの利用延べ人数は175名、1日平均1.89名と、まずまずのスタートを切ることができました。

病後児保育室を利用するには、それぞれのかかりつけ医の診察を受けて、回復期にあると判断された場合は、診断名や処方内容等を「病状連絡票」に記入してもらい入室となります。しかし、保育中に39以上の高熱が出てしまうこともまれにあり、回復期と判断するのは、なかなか難しいようです。

利用中は病状をみながら保護者と相談し、本園への復帰を決めています。一人あたりの平均利用日数は2.49日間となっています。

定員4名に対し、専任保育士1名と本園兼務の看護婦1名、非常勤保育補助1名の職員構成で、利用人数や利用時間によって本園の職員と体制を組んでいます。ゆったりとした環境の中で、子ども一人ひとりのペースに合わせて過ごすことができ、全快して本園へ復帰しています。自園の園児にとっては特に、顔見知りの職員が対応できる点は、保育所型病後児保育室の最大の利点ではないかと思います。

感 染 症 情 報

感染症対応に万全の体制で ながとキッズメディカルケアル-ム 梶山純子先生

山口県北部日本海に面する長門市は人口2万5千人の小さな市ですが、2年前より発足した「男女共同参画審議会」に参加して、働く母親が増加していることを実感し、長門市においても病児保育を実施すべく準備を進めていたところ、10月2日より契約が整い開設する運びとなりました。施設名は長門の地名と患児への私達の思いをこめて「ながとキッズメディカルケアル-ム」としました。

小児科医として今年の感染症を振り返ってみますと、1月よりインフルエンザが猛威を奮い、その後水痘や流行性耳下腺炎、手足口病や夏風邪が多発したため、病児保育の必要性に迫られることが幾度もあり、当院内でボランティアとして患児を預かったことが何度もありました。今思えば何も整っていないのに無謀なことをしたものだと思います。当院ではこういった感染症の流行を防ぐ

意味でも、できるだけ多くの子ども達が予防接種を受けられるように、児が体調の良い時はいつでも予防接種を受けられる体制にしています。

また、今年もインフルエンザの流行を考慮し、インフルエンザの予防接種も11月よりいつでも受け付け実施できるようにしています。健康を預かる以上スタッフには、インフルエンザの予防接種を早めに行っています。

当病児保育室は、高看と保育士を1名ずつ配置し、家族が患児を安心して預けられるように、清潔でやさしく楽しい施設環境を整えるよう努力していきたいと思っております。

広報委員会からのお詫び
協議会ニュース第11号の新規加入施設紹介コーナーで梶山先生のお名前を岡田純子先生と紹介してしまいました。この場をお借りして訂正し、

特

「四日市市との委託契約 と今後の課題」

集

四日市市病児保育室カンガールーム施設長 二宮 剛美

平成12年8月21日にオープンしました。委託運営の母体は医療法人里仁会で38床の病院と80床の介護老人保健施設からなります。介護老人保健施設が開設されるまでは140床の病院でした。場所は三重県四日市市で市の人口は30万人弱です。近鉄四日市駅とJR四日市駅は東西に約2km離れていますがそのほぼ中央に四日市市役所が位置し、繁華街は近鉄四日市駅近辺にあります。医療法人里仁会は市役所の近くで約350m以内にあります。

医療法人の駐車場180.1㎡を四日市市が借り上げ、その上に病児保育室を建てました。土地代は建物を建てることにより利用できなくなる駐車場代として年間491,000円受け取ります。施設概要は鉄骨造2階建。延床面積225.6㎡。1階112.8㎡(玄関等18.95、駐車場93.85)、2階112.8㎡(保育室24.25、観察室2各10.35他)。それぞれの部屋にはエアコンや熱交換換気扇、冷蔵庫、ガス床暖房、殺菌灯、TV、ビデオ、CD、MDカセットラジオ、加湿器等。事務スペースにコンピューター、FAX電話、TVインターホン、電気錠、シャワートイレのスペースに大型の遠赤外線ヒーター。

定員4名(開設時)

四日市市は1996年に策定した「四日市市エンゼルプラン」のなかに「乳幼児健康支援サービス事業」も構想にあったので、厚生省の「少子化対策臨時特例交付金」の主な使用目的としてこの事業を結びつけました。行政として里仁会を選んだ理由としては、複数の医師がいる医療機関であり、小児科の入院機能があるため病状にあわせた給食が作れること、医師会の推薦があること、母親の職場が多い市内ほぼ中心部にあり送迎が容易であることなどでした。

市に交付された「少子化対策臨時特例交付金」4億500万円の事業内容の一部として5000万円弱が病児保育室の施設の工事費及び備品に必要だったそうです。施設工事関連の医療法人側の負担は約260万円必要でした。病児保育室が駐車場の2階部分にあるため、病院2階から車椅子でも入室できるよう渡

り廊下を造る工事などのためです。

三重県志摩の「よいこ病児保育室」を見学させていただき、その明るくて広い空間を目標にしました。できれば15,6人の基準面積で6人から8人の定員にしたかったのですが、敷地の制限からイメージ通りの施設は無理でした。

委託料については、運営費として利用者数に関係なく年額8,438,000円、事務管理費として年額600,000円+2,000円×利用者数となっています。電気、ガス、水道、電話、インターネット代、パンフレット類、事務消耗品、備品消耗品、修繕費等は市に負担していただきます。委託料に含まれるものとして人件費、旅費、研修費、保険料、接待交際費、図書研究費等が含まれています。運営費の計算根拠としては、常勤職員2名、週1日分の非常勤職員の人件費として計算されています。

広報については四日市市が市立保育園、幼稚園児の全家庭にパンフレットを配布して頂き、さらに市の広報紙やケーブルテレビ等も使って市民に情報を提供して頂けるそうです。

今後の課題としては、まだ実績が無いのでよく判りません。

委託料の計算根拠が定員4人に対する人件費になっています。週40時間勤務の2名常勤と週1回8時間の非常勤職員1名では、1週間6日間、保育時間として朝8時45分から夕方5時半までの週52時間30分の勤務表が組めません。健全な運営ができるための定員と職員数のバランスや経済的な分岐点がまだ判りません。厚生省の言う一人当たりの基準面積が最低限であるのと同じで、利用者数4名に対して2名の職員数は最低限の目安のように思います。しかし、恒常的な最大利用者数で職員数を増やすことはリスクになります。実績を積み、さらに地域社会のニーズがあれば、良い仕事をするためにも補助増額が必要です。病児保育室は事業規模の小さいことや季節性による利用率の変動など「特殊で小さな社会資源のひとつ」です。だからこそ、行政の積極的で大きな援助やリードが必要です。

四日市市病児保育室は、国の「少子化対策臨時特例交付金」の活用により、行政にとっても医療法人にとっても経済的負担が軽く開設ができました。まず、病児保育室を開設したいという四日市市の強い意志があり、次に受託側にとって、病児保育室運営に対する不安がありました。その不安は経済的に利益を追求できないということより、病児保育を取り巻く環境が、まだ健全で良い仕事出来る状態ではないのではないかという不安です。受託側のその不安を軽減させ、するなら良い仕事をしたいとまで意識が変わるまでの努力を四日市市の担当官は勿論、幹部も誠意を持ってエネルギーに動いていただ

きました。今のカンガルームは客観的にはめぐまれた補助と施設や設備だと思います。しかし、全国で最も恵まれていない施設になるくらい、これからの病児保育室を取り巻く環境が改善することを望みます。行政は敵ではありません。良い仕事を我々とともにする意欲と理解を得るため、さらに私どもの努力が必要だと思います。



病児保育室日誌

佐藤病院病児保育所
「さくら」

板橋 亜紀子

当保育所もオープンして早1年と4ヶ月が経ちました。利用される方々も日に日に増えてまいりました。そんな当保育所のある一日の出来事です。

朝8時10分、3歳のR君が入室。何回か利用のあるR君はここがお気に入りです。いつも喜んで入室します。しかし、今日はいつもと違う様子。熱もあり体もだるい様でお母さんと離れたくないようです。しかし、「今日は先生とお友達と仲良く遊んでいようね。」とお話すると納得してくれました。その後、同じ3歳のT君と1歳のYちゃんも入室。T君も何回か利用しているので遊具等どこにあるか知っているようで、早速消防車を手にして遊び始めました。おやつの時間になりT君とYちゃんは喜んで椅子に座りもくもくと食べ始めました。が、R君はゴロンと横になっています。熱を計ると39.2。すぐに布団を敷いて横にして頭を冷やしました。

しばらく様子を見ていましたが、熱は下がる様子がない為解熱剤を投与しました。気持ちがよくなったのかいつの間にか昼食も摂らずに眠ってしまいました。T君とYちゃんはおいしそうに昼食を摂取。食欲はあるようで一安心です。その後、T君は午前中で退室。Yちゃんも午睡に入りました。しばらくして突然の泣き声。R君です。汗をびしょりかいて泣いていました。熱を計ると37.2。解熱剤が効いたようです。「お腹すいた」とのこと。昼食も半分ほど摂取しました午睡に入り

ました。午睡後は、R君もYちゃんもとてもご機嫌で二人仲良くおやつを食べて遊びました。お迎えの時間になり、お母さんの顔を見ると嬉しそうに飛んでいきました。今日の様子をお母さん方に伝え退室しました。

「さくらがあって助かります」、「安心して仕事が出来ます」と親御さんに言って頂けると私達はとても嬉しく励みになります。これからたくさんの方々に言ってもらえるよう子供の病気に対する不安を少しでも取り除き楽しく安心して且つ親御さんも安心して預けられる保育所を目指して職員一同がんばっていききたいと思います。



病児保育室訪問9

福富医院病児保育園

福富医院病児保育園は、医療機関併設型で平成8年4月に開園しました。開園当時は病児保育が地域になじみがなく、年間利用件数は240件ほどでした。少しずつ働くお母さん方に知っていただき、年々利用が増え平成11年度は、1000件を超える利用がありました。

病児保育において、医師と保育士と看護婦はともに子どもの健康回復を願い、持てる力を出し合って協力しています。私たちスタッフは、子どもを愛し、子どもから愛されるとともに、病児保育園を利用される母親のみなさんからも信頼される存在でありたいと思います。

<施設紹介>

代表者 福富 悌
 住所 岐阜県岐阜市安食1228番地
 電話 058-238-8555
 FAX 058-238-8556
 E-mail fukutomi@usiwakamaru.or.jp
 開設日 平成8年4月1日
 定員 6人



点滴中はどうしても動き回り、はずれてしまう危険があるのでじっとしてられるように、ままごとを楽しんでいるところです。(急性気管支炎1日目 3歳児)



吸入、点滴をととも嫌がる子もいます。遊びながら行えるような、環境作りをしています。急性気管支炎で来院された1歳男児(真中)は点滴も3日目となり、顔色もだいぶ良くなりました。点滴をつなげていることも忘れてしまうほど、元気に部屋の中を動き回り遊べるほどです。カメラを向けるとやっと座ってくれました。

お便り紹介コーナー

病児保育室名:医療法人湖明会 たかはし小児科病児保育室ぞうさん

お名前:医師 高橋良明

住所:滋賀県大津市今堅田 2-8-21

平成12年9月1日より滋賀県ではじめての病児保育室たかはし小児科病児保育室開設することになりました。最初補助はありませんでしたが、平成13年4月1日より自治体から補助がありそうです。帆足英一先生、宮田章子先生、向田隆通先生にメールでいろいろお教えいただきありがとうございました。定員4人、保育士1名、看護婦1人です。今後ともよろしく願います。

病児保育室名:ひかり病児保育園

お名前:北川 千種

住所:〒911-0804 福井県勝山市元町 1-9-45

こんにちは。いつもお世話になっております。開園して1年近くがたち、利用者が増えてきているのですが、先日、障害児の預かりについて問い合わせがありました。障害児といえども病児保育の対象となることは解っているのですが、勉強不足もあり、不安を感じています。皆様の施設ではどのように対応されているのでしょうか。お聞かせいただきたく思います。

編集部より:皆さんの経験をお知らせしてください。

はじめまして。こちらは岩手、盛岡より送らせていただきます。

全国病児保育協議会ニュース第15号と16号を拝見しました。15号では病児保育室訪問特集がのっておりました。たぶん、岩手への訪問となると出向くのは大変だと思いますので、勝手ではありますが、是非、全国病児保育協議会ニュースに取り上げていただければと思います。

6月の読売新聞では病児保育が取り上げられておりました。しかし、東京都のことでした。岩手にも子育て支援に取り組んでいる施設があります。それが「たんぼぼ」です。是非この機会に全国にアピールしなければと思い、機会を伺っていたところです。岩手にも病児保育室がもっと増えて、たくさんの働くお父さんお母さんの強い味方になりたいと切に思っております。

たんぼぼ病児保育所 主任看護婦 伊藤 律子

〒020-0102 盛岡市上田字松屋敷 11-14 園長 藤澤昇
TEL 019-662-5696 FAX 019-662-7185



学会・研修会案内

1. 全国医療保育研究会 第2回関東ブロック研修会

日時: 2000年11月12日(日) 午前10時~午後4時
場所: 東京家政大学 板橋キャンパス(東京都板橋区加賀1-18-1)
「医療保育士の質の向上のために」

- 1. 病棟保育の運営について
(大野尚子: 聖路加国際病院小児病棟保育士)
- 2. 保育目標の立て方と記録の方法について
(高橋みゆき: 慈恵会医科大学柏病院小児病棟保育士)

グループによる討議

- 1. 病棟の保育運営について(担当: 大野尚子)
- 2. 保育目標の立て方と記録の方法について(担当: 高橋みゆき)
- 3. 病児保育について(担当: 島村恵美子: ポケット病児保育室保育士)
- 4. 自由テ-マ(担当: 中村崇江: 自治医科大学小児病棟保育士)

参加費 会員 2000円
非会員 3000円

申し込み・問い合わせ: 全国医療保育研究会事務局
聖徳大学短期大学部保育科内 野原研究室 FAX 047-308-3881

2. 第47回 日本小児保健学会

会期: 2000年11月15日(水) プレコンgress・シンポジウム
16日(木) 学術集会・総会
17日(金) 学術集会

会場: 高知県民文化ホール ほか
主題: 心身ともに健やかな子どもを育てるために
事前参加登録費 8000円(当日 9000円)
抄録集代 3000円

申し込み・問い合わせ: 学会事務局
高知医科大学小児科教室内 担当 脇口 宏
〒783-8505 南国市岡豊町小蓮 : 088-880-2355/FAX 088-880-2356

通信欄

会員の皆さまからのお便り・質問等をFAXでお送り下さい。直接回答させていただいたり、ニュース等に掲載させていただきます。送付先：FAX 0422-49-9752 広報の帆足まで。

病児保育室名： _____

お名前： _____

子どもの会話コーナー

医療法人熱田小児科 津病児デイケアルーム「ひまわり」

たかくん(4才)と数字の話をしていました。
 たかくん 「あっ1や! 1月はたかの誕生日や!」
 保育士 「何才になったの?」
 たかくん 「4才! でも、まだこどもや・・・。」
 おじいちゃんの口真似かな?
 お迎えを待ちきれないななちゃん(4才)です。
 「時計の針が動かない! この時計こわれとるんかなあ?」
 一秒でもはやく・・・という気持ちが痛切に伝わってきました。

「子どもの会話コーナー」を連載中!
 病児保育室で繰り広げられる子ども達のほほえましい光景大募集しています。

<協議会ニュース 編集事務局>

〒180-0003 武蔵野市吉祥寺南町1の19の2
 帆足 暁子 宛
 FAX 0422-49-9752
 E-mail ehoashi@parkcity.ne.jp

- 新規加入の全国病児保育協議会施設 -

- 102 佐渡病院
 代表 岡崎 実
 〒952-1209
 新潟県佐渡金井町千種 113-1
 TEL : 0259-63-3121 FAX : 0259-63-6347
- 103 社会福祉法人みどり会 きらら保育園
 代表 森田 倫代
 〒236-0058
 神奈川県横浜市金沢区能見台東 2 番 3 号
 TEL : 045-790-3440 FAX : 045-701-3410
- 104 社会福祉法人あおぞら
 あおぞら第2保育園病後児保育室
 代表 井崎 和夫
 〒221-0802
 神奈川県横浜市神奈川区六角橋 2-34-8
 TEL : 045-413-1114 FAX : 045-413-0968
- 105 病後児保育園ピノキオ
 代表 小牧 卓司
 〒550-8865
 岐阜県岐阜市昭和町 2-11
 TEL : 058-253-7717 FAX : 058-253-2383
- 106 社会福祉法人わかかさ会
 さくらんぼ病児保育室
 代表 山崎 哲雄
 〒930-0952
 富山県富山市町村 212-8
 TEL : 076-492-6341 FAX : 076-492-6341

これ以降の加盟施設は次号で

全国病児保育協議会事務局

〒870-0943 住所：大分県大分市大字片島 83 - 7 藤本小児病院気付 武内 奈々絵
 電話：097-567-0050 (代表) FAX : 097-568-2970